

8月13日(金曜日)
ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

菅・白川会談を睨んで円高一服の可能性

12日(木)の主な推移



期間：12日(木)午前6時～13日(金)午前6時
※チャートは30分足 日本時間にて表示
出所：外為どっとコム

① 豪7月雇用統計では、新規雇用者数は2.35万人増加と小幅に予想を上回ったものの、失業率が5.3%に悪化した。(6月は5.1%)これを受けて年内の利上げ見送り観測が台頭し豪ドル売りが強まると豪ドル/円は75.85円の安値を付けた。

② 玉木財務官が日銀の中曽理事と懇談するとの報道や、菅首相から、急激な円高について「動きが激しい」との談話が発表された事でドル/円が上昇すると、一時年初来安値を更新して大幅に下落していた日経平均株価が下げ幅を圧縮しリスク回避の動きが後退した。また、その後17時半から野田財務相が緊急会見を行うとの報道や日銀によるレートチェックが行われたとの報道を受けて、円売り介入への警戒感からユーロ/円は110.88円、豪ドル/円は77.26円まで上昇。ユーロ/円の上昇につれてユーロ/ドルも1.2931ドルまで上昇した。

③ 財務相の会見では「介入についてはコメントを控える」などと発言したため円が買い戻され、ユーロ/円や豪ドル/円は下落した。またユーロ圏6月鉱工業生産が-0.1%と予想外の減少となった事を嫌気してユーロ売りが加速。さらにその後、米新規失業保険申請件数が48.4万件と予想外に増加していた事で、時間外のダウ先物が下げ幅を拡大。ギリシャの第2四半期国内総生産(GDP)が前期比で-1.5%と予想を下回ったことも重しとなりユーロ/円は109.23円、ユーロ/ドルは1.2779ドルの安値を付けた。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスクの緩和(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスク(ユーロ下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.2740-1.2980ドル
ユーロ/円: 109.60-111.50円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 76.20-78.00円

本日はユーロ圏の第2四半期国内総生産(GDP)が発表される。先週5日の会見でトリシェ欧州中銀(ECB)総裁は「第2四半期のデータは力強いものになる見込み」と述べており、ユーロ圏経済の回復に自信を示した。予想を上回る数字となれば、ユーロ買い材料となりそうだ。また、発表に先立って15時にドイツ、15時45分には仏の第2四半期GDPが発表され、ユーロ圏のGDPに占める割合が高い両国だけに注目される。(神田)

本日も、豪州絡みで注目される材料は少なく、豪ドル/円相場は①日本の当局による円売り介入観測や追加緩和観測②主要国株価の動向が主な取引材料となる。本日早朝のニュースで「菅首相と白川日銀総裁が来週早々に円高対応策を協議」と報じられており、円高圧力はやや和らぎそうだ。また、主要国の株価、特にNY株式市場への影響が大きい経済指標として米7月小売売上高に注目したい。5月6月と前月比での減少が続いており、米国の個人消費減速懸念につながったが、こうした懸念を払拭できるかどうか、その後の8月ミシガン大消費者信頼感指数とあわせて注目しておきたい。(神田)

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/13(金)	18:00	○	(ユーロ圏) 第2四半期GDP・速報値 [前期比]	+0.2%	+0.7%
	21:30		(米) 7月消費者物価指数 [前年比]	+1.1%	+1.2%
	21:30	○	(米) 7月消費者物価指数 [コア:前年比]	+0.9%	+0.9%
	21:30	◎	(米) 7月小売売上高 [前月比]	-0.5%	+0.5%
	21:30	○	(米) 7月小売売上高 [前月比:除自動車]	-0.1%	+0.3%
	22:55	○	(米) 8月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値	67.8	69.0
	23:00		(米) 6月企業在庫 [前月比]	+0.1%	+0.2%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。